



【山陰インバウンドニュース10月号】

*「山陰インバウンド機構短観レポート」から名称が変わりました。

2019年10月11日

(一社)山陰インバウンド機構

10月上旬の事業結果

ABTA（英国旅行業協会）主催の「The Travel Convention」で山陰をPR

英国からの観光客の誘致を促進するため、ABTAが開催する「The Travel Convention（期間：10月7日～9日、場所：グランドプリンスホテル新高輪）」の会場にブースを設置し、山陰のPR等を行いました。このイベントは毎年英国以外の主に欧州域内において開催されています。この度はJNTO等が誘致に成功し東京で開催されることとなり、このチャンスを活かして英国旅行会社等とのネットワーク形成やPRを行いました。

来場した英国の旅行関係者からは、「足立美術館は大変美しい。」「雪景色の鳥取砂丘のような場所は世界中どこを探しても無い！」等の声が聞かれました。今後は今回形成した旅行会社等とのネットワークを、英国でのセールスコール等に活用していく予定です。

“ABTAとは”

ロンドンに拠点を持つ英国最大の旅行業協会で、約1,200社の旅行会社やツアーオペレーター等が加盟しています。「The Travel Convention」はABTAが主催する最大のイベントであり、旅行業界における最新トレンド等、今後のビジネス展開におけるきっかけを提供するような情報が、著名なスピーカーによりプレゼンテーションやワークショップ形式で提供されます。

10月の事業予定

1. インバウンドビジネス人材育成・事業者支援事業

「インバウンドビジネススクール」

会場：島根県安来商工会議所 大ホール

時期：第1クール：10月15日（火）16日（水）

「山陰に訪れるインバウンドに適したビジネスマンの検証」

第2クール：11月7日（木）8日（金）

「インバウンドビジネスの具体化を見据えた設計とブラッシュアップ」

2. 中国の人気TV番組「東京印象」を招請

中国の人気TV番組「東京印象」を10月16日（水）～18日（金）に山陰に招請し、上海と北京で放送する旅行番組を作成します。米子上海便の誘客に繋がります。

3. フランス旅行会社2社による隠岐の島・大山の視察

フランスからの誘客を促進するため、フランスの旅行会社2社を招請し10月21日（月）～23日（水）に山陰の観光地（隠岐（島前・島後）、由志園（松江市）、大山等）を視察して頂き、商品造成に役立てて頂きます。

4. ツーリズムEXPO ジャパン2019 OSAKA に出展

欧米豪からの誘客に繋がるように山陰地区をアピールします。期間：10月24日（木）～27日（日）

山陰のインバウンド取組事業者のご紹介

今回ご紹介する株式会社さんどうは2018年度に上記1の事業を受けた事業者であり、この度めでたく宿泊施設をオープンすることとなりました。

「大山参道ホテル 頂 -ITADAKI-」OPEN！

企業名：株式会社さんどう 代表者：小谷 英介

所在地：鳥取県西伯郡大山町大山 45-5

従業員数：職員2名、パートアルバイト5名

事業内容：コモレビットサンセットカフェ事業、
大山参道ホテル事業、他

WEB：<https://www.komorebito.com>



外観



リビング



寝室



浴室

○小谷代表

- ・2014年まで東京にてコンサルティング会社、ゲーム機メーカーに勤務していましたが、地域活性に興味がありUターンしました。タイに1年間留学、上海勤務1年半、フィリピン語学留学2ヶ月の経験があり、英語、中国語、タイ語に程度の差はあれ対応可能です。山陰地域限定特例通訳案内士の認定を受けています。
- ・(株)さんどうは大山が開山1300年を迎えるにあたり、空き家空き店舗が増える大山寺参道地域の活性化を狙い、自治体と大山観光局により、観光まちづくりの実行部隊として設立された組織です。縁があって代表に就任しました。

(インバウンド関係はどのような業務を行っていますか)

- 2017年7月にはコモレビトサンセットカフェをオープンしました。地産食材を使ったハンバーガーが看板商品として定着しており、売上は順調に伸ばしています。外国人客は約10%程度を占め、香港人が最も多いです。大山には自然を楽しみに周辺散策をする人が多いです。
- ・今年の10月20日には、4階に宿泊施設「大山参道ホテル 頂 -ITADAKI-」をプレオープンします。ランドオープンは2020年1月18日です。主なターゲットは香港人、上海人です。

(「頂」はどのような施設でしょうか)

- 「大山の魅力は日々の暮らしの中にある」という考えから、旅行者にも大山暮らしを満喫して頂ける施設をつくらうと考えました。まるまる1フロアを1日1組限定の形で提供する、キッチン付きのコンドミニアム型宿泊施設となっています。客室の広さは70㎡と余裕をもった間取りで、2~6名様まで宿泊可能です。設備は、キッチン、展望バスルーム、展望テラス、冷蔵庫、洗濯乾燥機が完備され、居住性を重要視したお部屋になっています。オプションとして「座禅と精進朝食」や「地元生産者による出張シェフ」など、周辺の事業者と連携することで、大山暮らしを満喫できる魅力的なプログラムを提供します。

(今後の展望を教えてください)

- この施設を皮切りに、地域の不動産オーナーと連携して地域に魅力的な宿を増やし、外国人旅行者にとって「大山=泊まりたい場所」という地域ブランドを確立したいです。

観光関連統計等

1. 山陰への訪日外国人宿泊者数※観光庁宿泊旅行統計調査 (従業員10人未満の施設を含む)

期間	山陰への訪日外国人宿泊者数 (鳥取/島根)	比較
2019年7月	27,020人泊 (鳥取17,900人/島根9,120人)	前年同月比9.5%増
2018年7月	24,680人泊 (鳥取19,080人/島根5,600人)	
日本全体の現状 2019年7月 (速報値)	9,579,460人 ※観光庁宿泊旅行統計調査 http://www.mlit.go.jp/common/001287500.pdf	前年同月比5.1%増

2. 山陰インバウンド機構新入職員紹介

マーケティング部 部長 篠塚昌明

出向元のANAでここ数年間では、CS推進室、WEB販売部に所属をしておりました。
CS推進部では、主にANAグループ旅行商品のお客様満足度調査や日本旅行業協会(JATA)、旅行業公正取引協議会へも専門委員として参画、社内外を問わず、旅行業界の関連法案の運用にも携わって参りました。
WEB販売部では、ANAのホームページで主に海外旅行商品のウェブ販売を担務して参りました。
山陰地方へは初めての赴任ですが、たくさんの山陰の自然、歴史文化、食といった素晴らしい観光素材をウェブを通して世界に発信し、より多くの海外のお客様が山陰地方に訪れていただけるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

3. ラグビーワールドカップ関連情報

アイルランドチームの応援団156名が
松江市に2泊し松江城等を訪問しました。
(手配：株式会社近畿日本ツーリスト)



堀川小町での着物レンタル